

ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を

GOVERNOTS Vol. O STORY INTERNATIONAL 2550 JOSEPH STRICT 2550 Vol. O Market International 2550 JOSEPH STRICT 2550 Vol. O Market International 2550 Vol. O Market International 2550 JOSEPH STRICT 2550 Vol. O Market International 2550 Vol. O Market International 2550 JOSEPH STRICT 2550 Vol. O Market International 2550 Mark

国際ロータリー第2550地区 ガバナー月信 2 February 月号





巴波川の舟運で栄えた商都栃木。木材回漕問屋塚田家の黒板塀と蔵が目をひく

CONTENTS	特別講演 ロータリー活動で感じたこと〈後編〉 講師:田中 作次 直前 RI 会長 ・・・・・・・・・ 2	ロータリー財団およびロータリー 米山記念奨学会功労者8
	ガバナー公式訪問だより <i>3</i>	新入会員紹介・物故会員 8
ガバナーメッセージ <i>1</i>		ロータリーの実践9





ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として 奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。 具体的には、次の各項を奨励することにある:

- 第 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること;
- 第 2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値ある ものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の 職業を高潔なものにすること;
- 第 3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活 において、日々、奉仕の理念を実践すること;
- 第 4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、 国際理解、親善、平和を推進すること。

News ロータリーレート / 1\$ = 102円

主要行事

2/	9	A	第3回諮問委員会·第2回地区運営委員会

2/9 日 2014-15 第2回G補佐研修会

2/9 _日 第4グループIM

2/11 火 2014-15 地区チーム研修セミナー

2/15 ± 2014-15 財団補助金管理セミナー

2/16 日 R米山記念奨学会修了式·歓送会

2/22 ± 高校生RYLAセミナー

2/22 ± 田沼RC 創立50周年記念式典

2/23 日 第5グループIM

2/23 日 2014-15 第3回ガバナー補佐研修会

3/9 日 2014-15 会長エレクト研修セミナー(PETS)

3/16 日 第7グループIM

3/26 永 第2グループIM

3/29 ± 2014-15 地区財団研究会

4/13 日 米山奨学生・カウンセラーオリエンテーション

4/20 日 2014-15 地区研修·協議会(地区協議会)

4/26 ±~27 日 足尾植樹奉仕活動

5/11 日 栃木西ロータリークラブ創立50周年記念式典



ガバナーメッセージ

2月:世界理解

平和な世界は国際理解から

- ロータリーの誕生日に考える

2013-14年度 国際ロータリー第2550地区ガバナ・

飯村

1905年にロータリーが誕生し、その初代会長は シルベスター・シールでした。そして、満を持して第 三代目会長に就任したのがポール・ハリスだったの です。その年度のハリス会長方針は、次の3つでした。 ①シカゴロータリークラブをもっと大きくすること

(会員増強)

②ロータリー活動を他都市にも広げること

(クラブ拡大)

③クラブ目標のひとつとして、社会奉仕を強化すること (社会奉仕の実践)

これらの3つの方針は、100年後の現在の私た ちのクラブにも共通する課題です。日本では、失わ れた 10年または 20年といわれ、デフレが続いた 環境では会員減少の一途をたどってきましたが、ロー タリー創立当時の年代も、ロータリーを伝え、理解 してもらい、拡大していくことは、大変だったことで しょう。

ポール・ハリスは、シカゴ RC で「世界中にロー タリーを! と訴えた時、会員からは拒否されました。 その時ポールは"何でも疑ったり反対したりする人 はどこにでもいます。それらの人々を納得させる唯 一の方法は、自分で実行してみせることです。"と 述べております。その後、苦節3年、やっとサンフ ランシスコに第2のクラブを設立しました。そして、 オークランド、シアトルと次々に続き、さらにカナダ、 イギリスなどの海外へと拡大し、現在、全世界の 200以上の国と地域に広がり、クラブ数が約 34.000、会員数が約 122 万人の組織につながって まいりました。そしてポール・ハリスは"会員増強 やクラブ拡大は、自然のままに誰も努力しないでで きたものではありません。それを拡大させようとい う、たゆまない努力があったからこそ、ロータリー

は発展し、世界的な影響力をもつようになったので す。"と述懐しています。ポール・ハリスのロータリー に対するすばらしい情熱と信念は、現代のロータ リーにも通じ、大いに学ぶべきものあるとあらため て認識いたしました。

◆ 国連での国際理解

ポール・ハリスの努力で、全世界にロータリーク ラブが設立されましたが、悲劇が起こりました。そ れは二度の世界大戦でした。この大戦中、各々の クラブは、試練にさらされながらも、奉仕活動は続 けてまいりました。そして第二次世界大戦終了後、 平和を求め、国際理解の場として国連が設立され、 ロータリアンが大いに貢献いたしました。サンフラ ンシスコの国際連合創立総会には、代表団のメン バーとして49名のロータリアンが参加し、そして、 国連憲章の採択会議などで活躍いたしました。ま た、ロータリアンが呼びかけた国際的な教育と文 化交流を推進する会議が、ユネスコ創設のきっか けとなりました。このようにロータリアンはさまざま なところで活躍しておりますが、ロータリーの究極 的な目的は平和であります。その第一歩が国際理 解であり、それが親善へとつながっていきます。こ の強調月間に当たり、私たちは、世界はもちろんア ジアの近隣諸国との国際理解と親善に努め、恒久 平和を考える機会となれば幸いに存じます。

「私は、ためらうことなく断言できます。世界平和は 達成できる、と。さらに、友情、寛容、人の役に立 つというロータリーの堅固な土台の上に平和を築く なら、恒久的なものにすることができます。」 (ポール・ハリス、1940 年キューバ国際大会)

INTERNATIONAL

第 2550 地区 ロータリー情報研修会

ロータリー活動で感じたこと

於: 2013年11月2日 (土) 宇都宮グランドホテル 講師: 田中 作次 直前RI会長



私は一介のビジネスマンです。ただ、ビジネスマンとしての 長年の経験から、私は、事業を成功させるには、顧客の満足 を追求する以外にないという結論に達しました。顧客に喜ん でもらえれば、事業も成長します。そうすれば私自身も幸せに なれます。しかし、それは事業が成功しているからだけではな く、人を幸せにしてあげることができたという認識があるから です。事業においても、人生においても、目標を達成したい なら、まず方向性をしっかりと定めなければなりません。ロー タリーは、RI 長期計画の目標と優先項目を、組織全体のロー ドマップとする決断を下しています。

私は2012-13年度には、世界のクラブにおいて「クラブの サポートと強化」、「人道的奉仕の重点化と増加」、「公共イメー ジと認知度の向上」という、RI 長期計画の3つの優先項目に、 一層の力を注いでいただくよう、皆さまにお願いいたしました。 また、広島、ベルリン、ホノルルで開かれた3回のロータリー 世界平和フォーラムの推進にも、ご協力を頂き感謝いたします。 私がガバナーだった年度、地区で、ロータリー財団への寄付 を世界一とすることを、最優先目標といたしました。

この目標を達成できたとき、世界の地区のロータリアンの 努力を心から誇りに思い、本当にありがたく思いました。何よ りもうれしかったことは、たくさん集まった寄付で、世界でたく さん、良いことができるということでした。ここにご出席の皆 さまは、ロータリー財団へのご支援を通じて、「世界でよいこ とをしよう」という財団のモットーを実践されています。

「財団は、ロータリーという組織を動かすエンジンである」 と、よく表現されます。これは、ロータリアンが活動に励み、 財団が活動のための燃料を提供するという、国際ロータリー と、ロータリー財団の関係を、的確に表しています。財団の おかげで、ロータリアンはさらに多くの活動を行うことができ ます。しかし、財団がリソースを維持し、発展できるのは、ロー タリアンからの弛みない支援があるからです。

ロータリー財団への寄付は、賢明な投資です。なぜなら、 寄付したお金が有意義な活動に生かされるからです。寄付が 適切に活用されると信じて、お金を託すことができます。

財団の力を借りて、ロータリーは、多大な成果をもたらす国 際的なネットワークへと発展してまいりました。強い財団があ るからこそ、ポリオ・プラスという壮大なプロジェクトが開始で きました。皆さまご存知のように、世界各地のロータリアンの 懸命な活動とご支援により、ポリオは「あと少し」で撲滅でき るところまで来ています。

1985年以来ロータリーはポリオ撲滅の最先端に立ち世界の ロータリアンの力強いご支援のもとに戦って参りました。そし て間もなく今世紀における快挙を成し遂げようとしていると同 時に、私たちはロータリアンであることを誇りに思っています。

大規模な奉仕プロジェクトを行おうとするとき、その資金が 確保できるのは、財団があるからです。ロータリー財団は、ど のクラブにも平等に機会を与えてくれます。資金がたくさんあ るところではなく、活動が一番必要とされるところにリソース を提供しながら、世界中の人々に、健康、読み書きの力、そ して希望を与えてきました。ロータリーは、財団を通じて、ロー タリー平和センターを設立しました。平和センターは、平和を 推進し、地域社会や国際舞台で活躍できるリーダーを育成す ることを目的としております。毎年、最高 100 人の平和フェロー が、奨学金を受けて、世界6カ所のロータリー平和センターで、 修士号または専門能力開発の修了証を取得します。

平和フェローは、将来、国際協力や、平和、紛争解決の分 野で活躍できるリーダーとなることが求められています。この プログラムは、私にとっても、大変重要なものです。このプロ グラムの重要性を信じ、力強くサポートしてくださっている方々 に、心からお礼申し上げます。皆さまがロータリー財団、そし て世界のために注いでおられる熱意とご尽力に、心より感謝い たします。皆さまは、財団のモットーが表すとおり、「世界でよ いこと」を行い、ロータリーという組織に必要な燃料を与えて くださっています。皆さまのお陰で、ポリオのない世界、平和 な世界に、また一歩近づくことができるでしょう。

ロータリーのビジネスは、利益の追求ではなく、平和の追 求です。ですから私たちにとって、報酬はお金を手に入れるこ とではなく、自分の努力によってより良い、より平和な世界が 実現するのを見届けることにあります。

皆さま、昨年度、「奉仕を通じて平和を」のテーマを、ロー タリー活動の最重点としていただき誠にありがとうございまし た。また、どのように定義するにせよ、「平和」がロータリー にとって究極の、そして実現可能な目標であることをご理解く ださい。

平和は、協定や、政府や、大胆な闘争だけで達成するもの ではなく、日常の簡単な方法の積み重ねによって成し遂げるも のであります。昨年度世界の地区、クラブそして会員の皆様が 1年間、RIテーマ「奉仕を通じて平和を」の精神をもって、ロー タリーの究極の目標である平和な世界に向けて邁進していた だいたことに心から感謝申し上げごあいさつといたします。

⇒ ガバナー公式訪問だより



宇都宮東ロータリークラブ

[日時]2013年11月12日(火) [会場]ホテルニューイタヤ

11月12日(火)、ホテルニューイタヤで公式訪問 例会が開催されました。例会に先立ち、飯村ガバナー と村上ガバナー補佐、宇都宮東ロータリークラブの 若度会長と大武幹事との懇談会が開催されました。 ガバナーからは第2550地区の現状や当クラブの現 況報告書の内容についてのご意見をいただきまし た。例会ではロンD. バートン会長の「ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES | の意味を分かりやすく 説明いただきました。そしてポリオの根絶、未来の 夢計画、会員増強、公共のイメージの向上のお話し をいただき、その後、炉辺会議を開き、緊張の中に も温かい雰囲気のうちに公式訪問を終了しました。 飯村ガバナー、村上ガバナー補佐、随行いただきま した安藤様、糸井様ありがとうございました。



[会長]若度哲久 「幹事]大武功治



黒羽ロータリークラブ

[日 時] 2013年11月15日(金) [会場]ホテル花月

飯村愼一ガバナー、川名悟地区幹事、設楽厚夫 地区会計長、GSEメンバー甲斐エイ子様にお越しい ただきました。午後5時から会長、幹事会を行い、 現況報告書に基づいて、飯村ガバナーから適切、

丁寧なご指導をいただきました。午後6時からのク ラブ例会では、飯村ガバナーは松尾芭蕉が弟子に 述べた言葉「古人の跡を求めず、古人の求めしとこ ろを求めよ」を引用され、ロータリーの精神を求め、 理念を高く掲げることの大切さをお話しされました。 クラブ会員一同、思いを新たにいたしました。クラ ブ協議会では各委員会委員長の報告にご指導、講 評をいただき、その後の懇親会では、ガバナー、ご 来訪の方々と楽しい有意義な時間を過ごさせていた だきました。ありがとうございました。



[会長]丹野 洋 「幹事]石川



足利東ロータリークラブ

[日 時] 2013年11月19日(火) [会場]足利プレオパレス

午前11時に飯村ガバナーをお迎えし、半田ガバ ナー補佐と会長・幹事・会長エレクト、そして中谷 ガバナーノミニーも同席し、すぐに会長・幹事懇談 会を行いました。飯村ガバナーより現況報告書をも とに問題点、疑問点などを指摘され、それについて の討議、回答を行いました。

午後12時30分よりの例会では飯村ガバナーより 卓話をいただき、RIテーマから、先人たちの志、そ して地区の4つの方針について、分かりやすくご説 明をいただきました。そして例会終了後のクラブ協 議会では各委員長より本年度の事業報告がなされ、 それについてそれぞれガバナーより質疑、ご指導を いただき、これからの活動に対して大きな参考にな りました。短い時間でしたがたいへん有意義で充実 した公式訪問でした。



[会長]岩本秀雄



鹿沼東ロータリークラブ

[日 時] 2013年11月20日(水) [会 場] 鹿沼商工会議所

鹿沼商工会議所会頭室に飯村ガバナーと小野ガ バナー補佐をお迎えし午前11時30分より懇談会。 本年度45番目の公式訪問とのことで、当クラブの活 発な事業活動や充実した現況報告書の内容など、

地区内でも特筆すべきとの評価をいただきました。 一方、決算書様式など一段の改善も勧められました が、これらはクラブ運営説明責任を明確化する指摘 であり、将来に活かすべき重要事項と理解しました。 午後12時30分からの例会の後、記念卓話では、 RIテーマ、ロータリーの実践、会員増強の必要性に 関してご熱意のこもったお話しをいただきました。続 く炉辺会議では、会員の質問に丁寧に答えていただ きました。「先輩は新人育成の達人です」と地区大 会で宇都宮市長に称賛された、飯村ガバナーの心 根に触れた公式訪問でした。



[会長]山崎 順 「幹事]原田 篤



小山ロータリークラブ

[日 時] 2013年11月21日(木) [会場]小山グランドホテル

2013年11月21日(木)飯村ガバナー・田村ガ バナー補佐をお迎えして、小山グランドホテルにお いて公式訪問を開催いたしました。

午前11時30分より懇談会を行いましたが、親し

く飯村ガバナーとお話しをさせていただき、ガバナ 一の誠実かつ温厚なお人柄に触れ、感激いたしまし た。例会では、ガバナーの卓話をいただきましたが、 私たちロータリアンが目指すべき指針を明確に示し ていただき、ポールハリスの精神に則り慈悲深いお 言葉をちょうだいいたしました。また、炉辺会議では、 会員の質問に対して、的確かつ丁寧なアドバイスを していただきました。

公式訪問におけるガバナーとの交流を、会員一同 心に刻んで、ロータリークラブ発展のために活かし ていきたいと思っております。



[会長]杉本 實 「幹事]髙橋 副



宇都宮ロータリークラブ

[日 時] 2013年11月26日(火) [会場]宇都宮東武ホテルグランデ

飯村愼一ガバナー、佐藤節ガバナー補佐をお迎え して公式訪問を行いました。飯村ガバナーはかなり 早くお見えになり、私たちは慌ててしまいましたが、 熱意がひしひしと感じられました。懇談会では、定 款の適用確認、会員増強については熱いメッセージ をいただきました。例会では、卓話をいただき、R I 会長のテーマに基づき、会員に分かりやすくご指 導いただきました。記念撮影は笑いの渦の中、楽し く行われ、20分も時間を取ってしまいました。炉辺 会議では五大委員長の説明の後、飯村ガバナーか ら適切なアドバイスをいただき、貴重な時間を過ご しました。飯村ガバナーは厳しさの中に見せる優し さとユーモアを交えたすばらしい人柄で、時間の過 ぎるのが早く、本当に有意義な公式訪問となりまし た。



[会 長] 藤井 「幹事]町田卓大

INTERNATIONAL



佐野東ロータリークラブ

[日 時] 2013年11月27日(水) [会場]レストラン大津栄

11月27日(水)、大津栄において、飯村ガバナ 一による公式訪問が開催されました。

例会に先立っての懇談会では、篠崎ガバナー補佐 も同席され、定款の改定、会員増強、ロータリー財 団寄付、現況報告書の会長方針についてお褒めを いただきました。

ガバナーの卓話では、①ポリオ撲滅②未来の夢計 画にRIの重要な問題として力を入れているとお話し をいただきました。その後のクラブ協議会では、各 委員長から今年度活動計画の発表を行いました。ガ バナーの講評でいただいたヒントを今後の活動に役 立たせていきます。

飯村ガバナーにおかれましては、大変お忙しい中 ご来訪いただきまして、会員一同深くお礼申しあげ ます。



[会長]橋本統平 [幹事]八下田清隆



宇都宮西ロータリークラブ

[日 時] 2013年11月28日(木) [会場]宇都宮東武ホテルグランデ

当日は午前11時30分より飯村愼一ガバナーと第 3グループAガバナー補佐である佐藤節様と事前懇 談会を行いました。当クラブから里村佳行会長、滝 田有彦幹事、森田佳延会長エレクト同席のもと、ク

ラブ現況報告書をベースにした質疑応答をはじめ、 ガバナーの1丁目1番地の方針である会員増強と退 会防止の深い思いをいただきました。

当クラブでガバナーにお伺いしたい事は、事前に 開催したクラブ協議会で明確になっており、1つめ はIMにおける新人会員の教育、2つめはロータリ ー財団に対する意識付け、3つめは新クラブ設立で す。これらについて熱い意見交換が行われ、当クラ ブの志をお伝えするとともに、ガバナーにおかれま しては懇切丁寧にお答えいただき、相互理解がより 一層深まったと感じました。



[会長]里村佳行 [幹事]滝田 有彦

第2550地区 12月会員増強・出席報告

分	カーゴカ	例	12 月	出席率				会員	員数			
区	クラブ名	会数	今月	平均	7月 1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性 会員
	大 田 原	4	78.67	85.92	31	34	0	1	4	1	3	2
第	黒 磯	4	85.60	83.44	39	38	0	0	0	1	-1	2
]	西那須野	3	84.25	88.33	37	38	0	0	1	0	1	0
グル	黒 羽	4	96.16	94.43	13	13	0	0	0	0	0	0
Ϊ	那 須	3	82.61	85.59	10	11	0	0	1	0	1	2
プ	塩 原	3	66.67	68.37	7	7	0	0	0	0	0	0
	大田原中央	4	54.00	68.67	26	25	0	0	0	1	-1	2
第	烏 山	3	93.33	93.24	10	11	0	0	1	0	1	1
2グル	氏 家	3	84.85	82.09	25	25	0	0	0	0	0	0
ル	矢 板	4	71.98	71.84	18	19	0	0	1	0	1	3
1	馬頭小川	4	88.75	87.67	20	20	0	0	0	0	0	0
プ	高 根 沢	4	86.50	82.75	16	16	0	0	0	0	0	0
第3グ	宇都宮	3	75.20	76.32	87	97	2	0	11	1	10	0
グ	宇都宮西	3	87.30	82.16	72	71	0	1	0	1	-1	0
Ìμ	宇都宮北	4	79.68	78.19	45	47	0	1	3	1	2	0
プ	宇都宮90	3	94.67	90.65	40	41	0	0	1	0	1	3
Α	宇都宮陽北	4	84.85	81.32	34	34	0	0	0	0	0	3
第3グル	宇都宮東	4	93.25	95.22	98	101	0	2	6	3	3	0
グル	宇都宮南	4	95.00	87.59	43	44	0	1	2	1	1	0
	宇都宮陽東	3	92.92	83.34	42	40	0	2	0	2	-2	0
プB	宇都宮陽南	4	84.37	84.60	16	15	0	1	0	1	-1	2
第 4	真 岡	3	88.96	84.99	54	53	0	1	1	2	-1	0
4グル	益 子	4	88.00	89.10	25	29	0	0	4	0	4	0
ル	真 岡 西	4	95.00	92.29	35	36	0	0	1	0	1	5 7
゚゚	しもつけ	4	93.33	92.84	30	31	0	0	1	0	1	7

						出席率											
分	クラブ名		カニゴタ		カニゴタ			カニゴタ 例			会員数						
区			クラノ名	例会数	今月	平均	7月 1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性 会員			
第	小		山	31	00.00	96.60	33	35	0	2	4	2	2	0			
5 グ	小	山	南	4	84.86	95.53	20	20	0	0	2	2	0	3			
クル	小	山	東	3	85.60	88.07	29	30	0	0	1	0	1	0			
Ĩ	小	山	北	3	68.10	78.85	22	21	0	1	0	1	-1	0			
プ	小口	山中	央	3	76.10	75.71	21	21	0	0	0	0	0	1			
第	栃		木	4	81.70	84.20	36	37	0	0	5	4	1	1			
6グ	栃	木	西	4	89.42	86.24	32	32	0	0	0	0	0	0			
ル	壬		生	4	82.35	81.02	16	17	0	0	1	0	1	1			
ゥ	栃	木	南	4	93.33	89.36	30	29	0	2	1	2	-1	5 5			
	日		光	5	80.00	80.39	22	22	0	0	0	0	0				
第 7	鹿		沼	3	93.10	83.46	60	61	0	0	1	0	1	1			
7	今		市	4	88.41	88.42	38	41	1	1	4	1	3	0			
グル	鹿	沼	東	4	91.42	93.43	41	40	0	0	0	1	-1	3			
	粟!	野 西	方	3	74.23	85.12	11	10	0	1	0	1	-1	1			
プ	鹿	沼 中	央	4	81.82	83.96	21	22	0	0	1	0	1	1			
	今 1	市き	ぬ	4	96.43	95.29	26	28	0	0	2	0	2	1			
第	足		利	თ	56.93	65.95	30	25	0	2	2	7	-5	0			
第8グ	足	利	東	4	71.33	72.79	53	54	0	1	2	1	1	8			
ルー	足	利	西	3	79.03	77.43	16	16	0	0	0	0	0	0			
プ	足利	わたら	らせ	3	96.87	99.08	31	32	0	0	1	0	1	0			
第	佐		野	3	89.16	90.55	65	69	0	0	4	0	4	0			
9	葛		生	4	90.20	91.13	31	33	0	0	2	0	2	0			
グル	田		沼	4	89.15	89.66	39	39	0	0	0	0	0	0			
	佐	野	東	4	84.09	86.87	22	22	0	0	0	0	0	0			
プ	岩		舟	4	78.60	83.75	9	8	0	0	0	1	-1	0			
	5 () R	С		84.56	85.08	1627	1660	3	20	71	38	33	63			



念事業の一つとして1970年に創立された皆様の 資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、 ております。 閲覧はもちろん、電話や書信によるご 料のご紹介をいたします。

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記 相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料に ついてはコピーサービスも承ります。また、一部資 料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」 約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備え を備えてありますので、ご活用願います。以下資

デジタル化されたロータリー文献 (1)-

......佐藤千壽/東京東R. C./1994/27p ●「ロータリーのこころ」.......佐藤千壽/1997/65p佐藤千壽/東京足立R. C./1997/59p ●「ロータリーと禁欲の倫理」......佐藤千壽/大分R. C./1991/59p ●「言葉は人生の杖」......佐藤千壽/2003/39p ●「職業倫理」......佐藤千壽/東京東R. C. 1992/64p ●「広報」.......津田 進/1988 ●「三つの山脈」.....津田 進/千曲川R. C./2002/40p

ロータリー文庫

一「申込先:ロータリー文庫]

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL 03-3433-6456 FAX 03-3459-7506 http://www.rotary-bunko.gr.jp 開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

ロータリーの友 1月号への第2550地区からの掲載記事

田村嘉應 友地区代表委員

◆ ROTARY俳壇 栗飯や遠い昔の空きっ腹 小山RC 山崎祐夫 昭和ひとけたの私も同感です。

(敬称略)

..... 佐藤千壽/D.2780/1997/34p

.....D.355/87p

なんと! 1月号のロータリーの友への第2550地区からの掲載は上記の俳句一首だけでした。 なんとも寂しいことです。

『ロータリーの友』電子版のご案内

●「前原ガバナー講話集」.......

「ロータリー 届報 乃王 道」……

ロータリーの友電子版はかねてから準備を進めていましたが、1月号から配信することになりました。 下記の要領でアクセスできますので、どうぞご覧下さい。

ロータリーの友ホームページ www.rotary-no-tomo.jp にアクセスし、『ロータリーの友』 電子版をクリック。IDとパスワードが要求されます。ID rotary パスワード rotary 以上で ご覧になれます。

この欄に第2550地区からの掲載記事を毎回 ご紹介しています。1月号の掲載は左記1件でした。 この次はあなたのクラブの記事です。

ロータリーの友への ご投稿・お問い合わせは下記へ。 どうぞ積極的な投稿をお待ちしています。

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル4階 一般社団法人ロータリーの友事務所 TEL 03-3436-6651 FAX 03-3436-5956 編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

インフォメーション

ロータリー財団および 回一夕 明一米山 記念奨学会 功労者のみをきま

ご厚意に対し、深く感謝申しあげます

ポール・ハリス・フェロー 2013年 10月~11月

宣弘久夫 立川 葛 生 田中 小山東 谷澤 享司 粟野西方 齋藤 正 粟野西方

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 10月~11月

髙橋 智純 西那須野 3回 小出 文雄 西那須野 1 🗇 池嶋 英哲 西那須野 3 回 森 英夫 西那須野 1 🗇 片柳 洋 西那須野 2 回 仁 星野 西那須野 1 🗇 牛駒 害一 西那須野 1 🗇 郡司 昌佳 西那須野 3 回 関谷 3 💷 直人 西那須野 森木 西那須野 降-氷見 定明 西那須野 3 回 7 回 大原 西那須野 栄 正一俊三 佐藤 西那須野 3 回 3 🗓 伊藤 西那須野 勸 3 回 西那須野 富田 渡邉 西那須野 3回 秀治 葛 生 1 🗆 坪内 馨功一 葛 生 4 回 葛 須藤 生 1 回 博文 手塚 小山東 2回 義朗 小山東 1 回 時庭 稔 洋一 磯 1 回 春彦 今市きぬ 1回 澁谷 正仁 今市きぬ 2回 小野 吉正 今市きぬ 2回 磯野信次郎 佐 野 3 回 矢矢矢 高塩 治郎 板 4回 阿久津潤子 板 3 回 菅野 准-板 3 回

> ___ 2013年 10月~11月 ベネファクタ-

須藤 功一 葛 生 俊一 馬場 葛 生 桂子 石山 里 磯 幸雄 今市きぬ

米山功労者 10月~11月

宮下 宇都宮東 浩 12 回 太田 照男 宇都宮東 25 回 今市きぬ 福田 猛志 1 0 大門金一郎 今市きぬ 2 回 駿也 糸井 今市きぬ 4 回 今市きぬ 5 回 樋山 今市きぬ 鈴木 郁男 5回 森木 西那須野 1 🗇 鈴木 明裕 西那須野 1 🗇 生駒 西那須野 1 🗇 蜂巣 悟 西那須野 2回 建司 2回 榎本 西那須野 青山 3 回 西那須野 西那須野 4回 塗茂 哲治 西那須野 4回 佐藤 西那須野 4回 正一 片柳 洋 西那須野 4回 西那須野 澤田 次男 5回 大原 栄 西那須野 5 回 池嶋 英哲 西那須野 5 回 板橋 敏雄 足利東 153回 若色 トシ 栃 1 回 山口 夫炘 栃 木 3 回 西畑 延行 栃 木 4 回 栃木西 2 回 中澤 健治 落合 雅雄 16回 栃木西 岩永 喜博 馬頭小川 1 0 木村 馬頭小川 诱 6 回 老雄 遠藤 しもつけ 1 回 沼生 1 🗇 しもつけ 公文 初江 しもつけ 8 回 恩田 光憲 宇都宮西 13回 玄房 宇都宮西 13回 岡川 宇都宮西 光佑 15回 五月女明男 宇都宮西 1 回 滝田 有彦 宇都宮西 1回 里村 佳行 宇都宮西 2回 宇都宮陽南 2 回 増渕 義利 奥山 10 🗇 関口 文雄 葛 生 2回 八下田幸三 葛 生 2回 駒形 忠晴 葛 牛 3 回 葛 生 4回 小林 祥郎 葛 生 4回 福島 秀治 葛 生 5 回 馬場 俊 葛 生 5回 坪内 葲 生 8 回 黒 桂子 石山 磯 3 回 黒 磯 澤田 吉夫 3回

征志 4回 里 時庭 稔 磯 4回 田中 徹 黒 磯 4 回 半田 里 磯 4 回 舜生 里 須藤 磯 4 回 里 4 回 鈴木 磯 博 磯 佐藤 里 4 回 高木 黒 磯 4 回 福田 逸男 黒 磯 4 回 高木 黒 磯 4 回 茂 大森 貞男 黒 磯 4 回 黒澤 黒 磯 4回 斎藤 武久 磯 4回 福島 泰雄 4回 磯 平山 黒 4回 黒 高根沢邦夫 磯 7回 鹿 沼沼沼沼 1回 田野井 2回 鹿 狐塚 泰久 2 回 倉松 俊弘 鹿 2回 森 -雄 鹿 沼 3 回 沼 福田 弘之 鹿 6回 細川 鹿 沼 7 回 塚原 義朗 小山東 2回 地斎 和雄 足利東 3 回 石井 平野 寛夫 足利東 3 回 5 回 喜彦 足利東 山崎 足利東 6回 義夫 足利東 大竹 6回 足利東 真尾 福田 和夫 6回 保男 大田原 1 🗇 高田 直之 大田原 1 🗇 大橋 2 回 大田原 福田 春雄 3 回 大田原 大田原 3 回 吉成 仁見 大田原 5 回 橋本 大田原 7 回 和気 P 矢 板 4回 5 回

米山功労クラブ 10月~11月

宇都宮東 22 回 真岡西 15回 西那須野 37回 足利東 44 回 栃 29 回 しもつけ 8回 宇都宮陽南 6 回 24回 牛 足利東 45 回 矢 板 29 回

新入会員紹介

よろしくお願いいたします。

くろさき たけひろ

黒崎 丈博

> 宇都宮南RC (株)輝工業 工事部長

平成25年10月10日入会

すなが ひろき

足利東RC

(株)ピース

代表取締役

平成 25 年 11 月 19 日入会

須永

浩基



ながの じゅん

勝利

長野 純 大田原RC

里

磯

NTT東日本一栃木 大田原営業所 所長 平成 25 年 10 月 17 日入会

よろしくお願いいたします。

和气

せきど まさる 関戸 優

宇都宮RC SMBC日興証券(株) 宇都宮支店 支店長 平成 25 年 11 月 22 日入会

宇都宮のことをとことん学びたいと思っています。 よろしくお願いいたします。

物故会員 謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申しあげます。



3 回

物 故 平成 25 年 11 月 23 日 享年 48 歳

物 故 平成 25 年 12 月 26 日 享年 79 歳

しのざき たかゆき 篠﨑 隆行様

真岡RC

◆ ロータリー歴 2008年 スマイルボックス委員長 2010年 会員増強委員長 2011年 SAA

2012年 奉仕プロジェクト委員長



そえの つねや

添野 典也様

栃木南RC

◆ 財団、米山記念奨学会などの寄付歴 1995-96 ベネファクター ポールハリスフェロー マルチプル

◆ ロータリー歴

1982年 1983年 出席委員長 1985年 会長

1987年 会員選考委員長 1989年 職業分類委員長

1991年 米山記念奨学会委員長 1996年 SAA 2000年 R財団委員長

2004年 ガバナー補佐 2005年 クラブ史料委員長

ロータリークラブを通じて、たくさんの人と出会い、

奉仕活動を頑張りたいと思います。

一 職場訪問 オイレス工業株 一

足利わたらせロータリークラブ会長 岡本 篤典

冬空が青く透き通るもと、私たちは職場訪問 としてオイレス工業(株)様の足利事業場を見 学に行ってまいりました。私を含め会員の多くは 足利に同社の事業場があること、そして当該工 場で製作された免震装置が日本赤十字社足利病 院に納められていること、そうした免震装置は国 内外で高い評価を受けていること、などは予備 知識として持ち合わせてはいたものの、工場を 拝見して認識はさらに新たなものとなりました。 同社は、軸受装置(ベアリング等)製造会社と しての高い地位をお持ちですが、近年、免震制 震装置メーカーとして名を馳せておられます。こ の装置の製造拠点が足利工場ということですが、 加えて研究施設も併設されていました。

さて、主製品である免震装置は、鉛直方向に 構造物を支持しながら水平方向に柔軟に変位可 能な金属板とゴムを交互に重ねた積層ゴムでで きたもので、地盤の動きに建築物が追随しない ですむようにする製品です。いわば、ゴムの台 の上に柱を立たせ建築物は地面から浮いたよう にして、もし地震があってもゴムの柔軟性で揺 れが吸収され建築物への揺れは小さくしか伝わ らないようにするものでした。

巨大な建築物の主柱を支える製品ですから広 い工場内では大きな物体を目前にすることとな りました。また品質管理の一環なのでしょうか、 負荷検証が行われており、くにゃぁと曲げられて いる状態も見ることができました。

その後体験コーナーでは会員の数名が阪神大 震災と同レベルの揺れを体験しました。次いで 免震装置を設置しての同じ震度を受けた場合も 体感すれば、免震装置の効果が身をもって分か ることとなりました。揺れはするものの全く異な り、大きな船に乗っている時の波を受けたよう な感じだったそうです。

質疑応答でも活発な意見交換ができました。 阪神大震災において同社の免震装置の有効性 が実証されたとか(評価を上げるきっかけになっ たとのことです)、東京の森ビルをはじめ採用は 多彩であるとか(お得意様は多くはゼネコンだ そうです)、東日本大震災後のしばらくは個人住 宅からの受注が活発であったものの今は減少し ているとか(震災は忘れたころにやってきます が)、個人住宅で導入する場合は施工価額の約 1割の値段と考えてほしいとか(思ったより安い ような気もします) 等々、時間の許す限りご熱 心に説明・回答をいただきました。

素晴らしい技術を内包した製品が足利から全 国に提供されていることに感銘を受けました。ま た、東日本大震災を近年経験した私たちにとっ て、地震に対する備えの大事さを改めて考えさ せられました。お世話になりましたオイレス工業 (株) 足利事業場の皆さま、本当にありがとうご ざいました。



オイレス工業(株)の前で記念撮影



最新の免震装置を見学する足利わたらせロータリークラブの会員



国際ロータリー第 2550 地区 ガバナー事務所

〒320-0826 宇都宮市西原町 142 宇都宮グランドホテル内 1 階

TEL 028-651-2550 FAX 028-651-2551

E-mail m2550@agate.plala.or.jp

※各ロータリークラブでおしらせしたい情報がありましたら、事務局まで原稿をお寄せください。